

来年度
から

市職員採用試験が 受験しやすくなります

平成26年度から、札幌市職員の採用試験の受験資格や内容を大幅に変更します。このページでは、制度を変える理由や、主な変更点を紹介します。

このページに関するお問い合わせは、任用課 ☎211-3143



なぜ
変える？

“時代の動きに素早く対応できる人材”の採用を増やすためです。

札幌をとりまく情勢は急速に変化しており、市が果たすべき役割は多様化しています。そうした中でも、市民が市に求めていることを的確に捉えながらまちの魅力を高めていくために、変化に柔軟に対応できる、幅広い見識や経験を持つ方をより積極的に採用する試験にします。

……………札幌をとりまく変化……………

人口減少

少子高齢化

グローバル化



こうした変化に対応できる人材を増やします

どう
変わる？

年齢要件を緩和し、筆記試験の負担を軽減。
“人物重視”の試験になります。

全ての職種で受験可能な年齢を引き上げ、採用の間口を広げます。また、多くの職種で筆記試験の解答数を減らし、出題範囲を縮小。受験者の負担を軽くし、より人物面を重視した試験にします。

■26年度試験(27年度採用) 大学の部、社会人経験者の部の主な変更点

試験区分	年齢要件など	筆記試験
大学の部	● 上限を2歳引き上げ、29歳※1まで受けられるようにします	● 数学や物理などの「自然科学」、歴史や地理などの「人文科学」からの出題をやめるなど、全体を見直します ● 解答数をこれまでの約半数に減らし、40題にします
社会人経験者の部	● 上限を大幅に引き上げ、59歳※1まで受けられるようにします ● 平成19年7月以降に5年以上仕事をしていれば※2、会社員をはじめ、公務員やアルバイトの方も受験できます	● 数学や物理などの「自然科学」、歴史や地理などの「人文科学」からの出題をやめ、時事問題などを中心とした問題に変更します ● 解答数をこれまでの4分の3に減らし、30題にします

※1 年齢は試験翌年の4月1日現在 ※2 週30時間以上かつ1年以上継続した勤務先に限る

・短大の部、資格・免許職、高校の部でも受験資格や試験内容に変更があります ・26年度試験の実施時期は来年3月ごろ公表する予定です

このページに記載していること以外の受験資格や変更点もあります

ホームページでは、より詳しい情報をご覧ください

札幌市 職員採用

検索